

公益社団法人愛知県臨床検査技師会 令和4年度定時総会 議事録

1. 招集日

令和4年5月1日

2. 開催日時

令和4年6月12日（日） 午前10時00分～12時00分

3. 開催場所

TKP名古屋駅前カンファレンスセンター ホール5A

住所: 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅2-41-5 CK20名駅前ビル

電話: 052-569-5020

4. 出席社員の状況

議決権のある当法人社員総数	3,609名
総社員の議決権数	3,609個
出席社員数	1,905名（内議決権行使書出席者1,853名）
本総会議決権総数	1,905個

※ 新型コロナウイルスの感染拡大防止に必要な対応をとるため、会員には書面あるいは電磁的による議決権の行使を推奨し、会員および愛知県民の感染防止と健康を最優先に考え、現地出席者を限定して開催した。

5. 出席役員等

出席代表理事	中根 生弥
出席理事	岡田 元
出席理事	藤田 孝
出席理事	夏目 久美子
出席理事	柴田 典子
出席理事	石神 弘子
出席理事	内田 一豊

出席理事 菊地 良介
出席理事 刑部 恵介
出席理事 武山 純也
出席理事 佐野 俊一
出席理事 小木曾 美紀
出席理事 和出 弘章
出席理事 神野 洋彰
出席理事 湯上 小百合
出席理事 山村 宗幸
出席理事 岩月 恵子
出席理事 明壁 均
出席理事 橋村 正人
出席理事 犬塚 斉
出席監事 山崎 正夫
出席監事 中井 美千代

6. 司会者 柴田 典子 庶務部長

7. 開会の辞 岡田 元 副会長

8. 会長挨拶 中根 生弥 会長

9. 総会役員選出

(1) 議長選出について

柴田 典子 庶務部長から議長に 木村 圭佑（医療法人 徳洲会 名古屋徳洲会総合病院）氏の推薦があり、満場一致をもって承認された。

(2) 書記任命について

議長から 服部 和宏（独立行政法人 労働者健康安全機構 旭ろうさい病院）、田中 由香（豊川市民病院）両氏に推薦があり、満場一致をもって承認された。

(3) 資格審査委員、議事運営委員任命について

議長から以下の会員が指名され、満場一致をもって承認された。

尾張西	鈴木 健太郎	社会医療法人 大雄会 総合大雄会病院
尾張北	宮崎 雄一郎	国家公務員共済組合連合会名城病院
尾張東	平田 基裕	医療法人 青山病院
尾張南	川口 朋子	労働者健康安全機構 中部ろうさい病院
知多	南谷 昌弘	国立長寿医療センター
西三河	北川 訓子	JA 愛知厚生連 足助病院
東三河	長谷川 正和	JA 愛知厚生連 渥美病院
理事	小木曾 美紀	日進おりど病院

(4) 議事録署名人選任について

議長から 古市 千奈里 (JA 愛知厚生連 海南病院)、折戸 邦代 (西知多総合病院) 両氏の推薦があり、満場一致をもって承認された。

10. 総会成立宣言

上記の通り社員の出席があったので、議長により本定時総会の成立が宣言され、議案審議に入った。

11. 議事

(1) 議案審議

1) 第1号議案 令和3年度事業報告

令和3年度(事業年度;令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)の事業について、中根 生弥 会長から全体の概要について報告があり、以下、総務部門については 夏目 久美子 副会長から、学術部門と臨床検査標準化事業については 藤田 孝 副会長から、渉外部門については 岡田 元副会長から、各々議案書に従って詳細な説明があった。

次いで挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,847 名、反対は 6 名であった。よって、賛成多数で承認された。

2) 第2号議案 令和3年度会計報告

令和3年度(事業年度;令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

の決算について、石神 弘子 会計部長から、議案書に従い下記書類の説明があった。

1. 貸借対照表
2. 損益計算書（正味財産増減計算書）
3. 損益計算書（正味財産増減計算書）の附属書類
4. 財産目録

令和3年度監査報告

山崎 正夫 監事から、令和3年度（事業年度；令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の理事の職務執行および上記書類について綿密に監査を行った結果、いずれも正確、適法かつ妥当であることを認めた旨の報告があった。

第2号議案について挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,846 名、反対は 7 名であった。よって、賛成多数で承認された。

3) 第3号議案 令和4・5年度役員を選任

議長より、定款の定めにより当法人の理事全員が、本定時総会の終結と同時に任期満了し退任することから、改選の必要がある旨の報告があり、次いで 村瀬 斉 役員推薦委員長から、令和4・5年度役員選任について提案があった。

まず、会長候補理事として 藤田 孝 氏が提案され、挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,848 名、反対は 5 名であった。よって、賛成多数で承認された。

次いで副会長候補理事 3 名について提案があった。

内田 一豊 氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,846 名、反対は 7 名であった。よって、賛成多数で承認された。

夏目 久美子 氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,847 名、反対は 6 名であった。よって、賛成多数で承認された。

刑部 恵介 氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,850 名、反対は 3 名であった。よって、賛成多数で承認された。

続いて理事候補者 17 名について提案があった。

柴田典子氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,847 名、反対は 6 名であった。よって、賛成多数で承認された。

石神弘子氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,849 名、反対は 4 名であった。よって、賛成多数で承認された。

齊藤 翠氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,847 名、反対は 6 名であった。よって、賛成多数で承認された。

神野洋彰氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,849 名、反対は 4 名であった。よって、賛成多数で承認された。

和出弘章氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,851 名、反対は 2 名であった。よって、賛成多数で承認された。

武山純也氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,849 名、反対は 3 名であった。よって、賛成多数で承認された。

小木曾美紀氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,849 名、反対は 4 名であった。よって、賛成多数で承認された。

今井正人氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,850 名、反対は 3 名であった。よって、賛成多数で承認された。

田中浩一氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,848 名、反対は 5 名であった。よって、賛成多数で承認された。

杉浦康行氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,849 名、反対は 4 名であった。よって、賛成多数で承認された。

西谷由美子氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,850 名、反対は 3 名であった。よって、賛成多数で承認された。

橋村正人氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,849 名、反対は 3 名であった。よって、賛成多数で承認された。

石原誉志美氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 44 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,850 名、反対は 3 名であった。よって、賛成多数で承認された。

畑七奈子氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,846 名、反対は 7 名であった。よって、賛成多数で承認された。

明壁 均氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,849 名、反対は 4 名であった。よって、賛成多数で承認された。

犬塚 斉氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,848 名、反対は 5 名であった。よって、賛成多数で承認された。

平松慶一氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,850 名、反対は 3 名であった。よって、賛成多数で承認された。

理事候補者に引き続き、監事候補者 2 名についても提案があった。山崎正夫氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,850 名、反対は 3 名であった。よって、賛成多数で承認された。

岡田 元氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,850 名、反対は 3 名であった。よって、賛成多数で承認された。

以上、令和 4・5 年度役員候補者は全員承認された。
なお、被選任者は、いずれもその就任を承諾した。

4) 第 4 号議案 名誉会員の推薦について

中根会長より、本会活動および技師会法人化に尽力していただいた元本会会長である松本裕之氏を名誉会員に推薦する提案がされた。

第 4 号議案について挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,844 名、反対は 8 名であった。よって、賛成多数で承認された。

5) 第 5 号議案 会員および会費に関する規程の改定について

夏目副会長より、日本臨床検査技師会の会費納入手順が変更され、本会もその運用に準じていたが、本規程の見直しがされていなかったこと、本規程の改定には総会での承認が必要であることから、現在の運用に合わせた会費の納入手順に改定することの提案がされた。

第 5 号議案について挙手で賛否を問うたところ、賛成 52 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 1,845 名、反対は 7 名であった。よって、賛成多数で承認された。

(2) 報告事項

1) 令和4年度事業計画

令和4年度（事業年度；令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の事業計画について、中根 生弥 会長から議案書に従って説明があり、引き続き総務部門については 夏目 久美子 副会長から、学術部門については 藤田 孝 副会長から、渉外部門については 岡田 元副会長から議案書に従って説明があった。

2) 令和4年度収支予算

令和4年度（事業年度；令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の収支予算書について、石神弘子会計部長から、議案書に従い説明があった。

3) 顧問の選任

藤田副会長より、中根前会長を顧問として選任する旨の報告があった。

4) その他

柴田 典子 庶務部長から、その他の報告事項はない旨の報告があった。

議長は、以上をもって議案審議が終了した旨を宣言し、書記及び資格審査委員、議事運営委員を解任し、自ら議長を解任した。

12. 会員からの意見・要望

会場の村瀬斉会員（半田市立半田病院）より、臨床検査技師へのタスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会について、希望する会員が受講できない現状を改善していただきたい、この件に対する技師会としての今後の方針をお聞きしたいとの要望が出された。藤田副会長より、愛知県内会員の意識の高さ、受講希望者の多いことは認識しており、技師会としても今年度は会場、回数を増やして研修会を開催する予定であることが報告された。

1 3. 来賓挨拶

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来駕を見合わせていただいた。

1 4. 表彰式

1 5. 閉会の辞 藤田 孝 副会長

令和4年6月13日